



学校だより

大崎上島町立大崎上島中学校
令和8年9月17日(木) 5号
Tel: (0846)64-2055 050-3827-2231
<https://bit.ly/42MaWb0>(短縮 URL)



学校の日々の様子をホームページに掲載しています。上記のURL、QRコードを読み取り御覧ください。

【2学期がスタートしました】



2学期がスタートしてから2週間が経ちました。2学期の中心的な行事である「青海祭」に向け、各学年や生徒会が準備を開始しました。始業式では、学校長から2学期をステップアップする期間にするために、「学びにつながりをもたせる(これまでの学びを振り返り、次に生かす)」、「授業を大切にする」、「自分の学年の意味を考えて過ごす」これら3点についての話がありました。また、「授業を大切にする」ために、授業に関するアンケートを生徒に実施し、教師と生徒で授業をつくる環境を整えることに取り組んでいます。

部活動新チーム発足式(9月1日)

運動部の新チーム発足式を始業式の後に行いました。

各部の新キャプテンが、今後の目標を発表しました。9月26日(土)から始まる南部地区秋季大会に向けて、練習に励んでいます。保護者の皆様、応援よろしくお願いします。



不審者対応防犯避難訓練(9月10日)

竹原警察署大崎上島分庁舎の御指導の下、不審者の校内侵入を想定した避難訓練を実施しました。

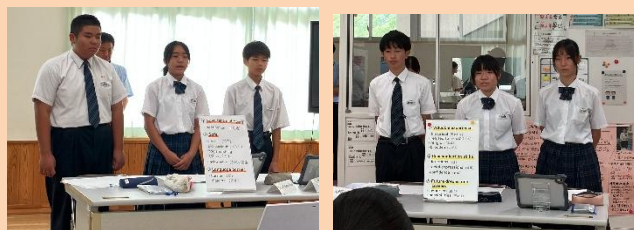
訓練では、警察署員の方が不審者役となり、玄関から校内に侵入したことを想定して行いました。教職員は、不審者に退去を求めるとともに、生徒の安全を確保できるよう適切な対応を行いました。生徒は、教室内で廊下側から離れた場所に静かに身を隠し、落ち着いて安全を確保することができました。

また、訓練後には、教職員を対象に、警察署員の方から、通報の仕方や不審者の行動に応じた対応方法について御指導いただきました。不測の事態に備えた安全意識を高める貴重な機会となりました。



豊竹英語ディベート大会(9月6日)

本校からは、2チームが出場し、グループ②が準優勝しました。今年度は、「School trips should be overseas rather than domestic. (修学旅行は、国内ではなく、海外で行うべきだ)」というテーマについて、賛成側と反対側に分かれ、それぞれの意見を主張しました。グループ①は、惜しくも入賞を逃しましたが、予選において優勝チームに次ぐ高得点を獲得し、健闘しました。



1年生歯科保健指導(9月11日)

1年生は、竹原・豊田地区歯科衛生連絡協議会の御協力の下、ブラッシング指導を受けました。自分の歯の状態を鏡で確認しながら、みがき残しのない正しい歯みがきの方法を学び、ブラッシングを体験しました。歯と口の健康について考えることができました。



【夏休み中も様々な活動を行いました】

夏休みには、地域の皆様の温かい御支援により、權伝馬体験や職場体験学習を実施することができました。これらの活動は、「大崎上島学」の一環として、大崎上島について理解を深め、大崎上島の未来を考える探究的な学習でもあります。学習の実施にあたり、多くの皆様に御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。今後も、地域とのつながりを大切にしながら、学びを深めてまいります。

2年生 職場体験学習(7月21日～23日)

2年生が、地域の事業所で職場体験学習を行いました。職場体験学習の事前学習として、マナー講座を受講し、挨拶の仕方や電話の応対など、社会人として必要な基本的なマナーについて学びました。体験当日は、慣れない仕事にも真剣に向き合い、それぞれの職場で懸命に取り組む姿が見られました。また、10月14日からの修学旅行では、東京武蔵野市で商人体験を行い、大崎上島の特産品の販売に挑戦します。今回の職場体験学習で学んだ接客やコミュニケーションの大切さを生かし、地域の魅力を発信してくれることを期待しています。



1年生 權伝馬体験学習(7月29日)

町内6年生と中学校1年生が、大崎上島町地域協議会の皆様の御協力の下、權伝馬体験を行いました。実際に漕ぐ体験を通して、地域に受け継がれてきた伝統文化の魅力を再発見しました。体験後には、伝統文化を後世に引き継ぐための意見交流を行い、自分たちにできることを考えました。



当日は、中学校2年生有志も協力してくれました。

離島甲子園出場(8月17～21日)

軟式野球部が、島根県隠岐の島町で開催された「第17回全国離島交流中学生野球大会」に出場しました。大会では、全国の離島球児と交流を深め、野球に全力で取り組める喜びや仲間とプレーする楽しさを改めて実感することができました。応援ありがとうございました。



【あいさつができる人になろう。応援されるチームになろう。】

始業式の後、生徒指導主事の先生から「あいさつの大切さ」について、生徒会担当の先生から「感謝する心と礼節を重んじることの大切さ」について話がありました。

先生からは、あいさつはどこに行っても役立つ力であり、自分の大きな強みになること、相手への礼儀としてあいさつを身に付けることで、よりよい人間関係づくりにつながることを話されました。また、全国中学校体育大会に大会役員として参加した先生からは、全国大会に出場するチームの姿を例に挙げながら、支えてくださる方々への感謝の気持ちや礼儀正しい態度が、周囲から応援されるチームになるための大切な要素であることを教えていただきました。新学期を迎えるにあたり、人とのつながりを大切に作る心や、感謝と礼節を忘れず行動することの大切さについて考える機会となりました。

あなたのための支援があります

制度・窓口を探す

あなたはひとりじゃない
孤独・孤立対策担当室



さい
18歳以下のみなさんへ

なや
悩みを相談できる窓口をご紹介します。

探してみる

